

ウォブスタイル ピーリング手順

【準備するもの】

- ・ウォブスタイル ピーリングジェル ・ウォブスタイル ニュートラミスト
- ・スポンジ4枚 ・シャーレ ・刷毛 ・ボウル（冷たい水） ・ティッシュペーパー2枚

- 1、ピーリングジェルをシャーレに
4プッシュしハケで全顔に塗布します。

《塗布順序例》

1. 鼻
2. あご
3. 額
4. 頬

※鼻の下は塗布しないでください。

※放置時間中に強い刺激を感じる部位はニュートラミスト
をコットンに取り、先に中和を始めておきます。



- 2、そのまま3分放置し、摩擦をできるだけ与えないよう
しっかり絞った冷たいスポンジで押し当てるように
塗布した順と逆にピーリングジェルをふき取ります。

《ふき取り順序例》

1. 頬
2. 額
3. あご
4. 鼻

スポンジを取り替え、もう一度同じように冷たいスポンジを使って拭き取ります。



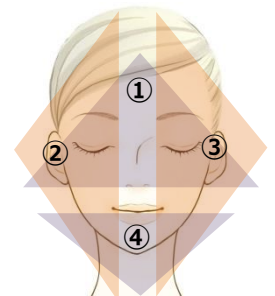
- 3、顔にティッシュをのせて、上からニュートラミストを20プッシュし
お顔全体にくまなくスプレーします。
目安は、写真のようにティッシュの色が変わり、
お肌にもニュートラミストを含んだティッシュが
密着している状態です。

お顔から剥がしたティッシュを丸めて使用し、中和もれが無いように
小鼻の溝など細かい部分も押し当て完全に中和します。



ティッシュの使い方

2枚重ねになっているティッシュを1枚剥がし、
三角に折り、計4枚準備します。
それを右記の順番でお顔にのせてください。
鼻の穴～上唇を避けてティッシュをのせてください。



以上で、ピーリングと中和が終了です。
ご使用の前にFAQをご覧くださいませ。



ウォブスタイル ピーリング手順

【準備するもの】

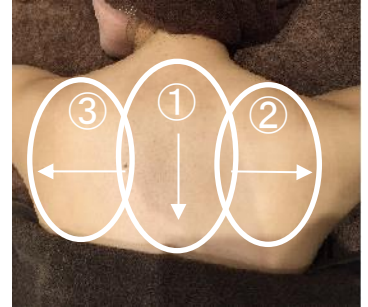
- ・ウォブスタイル ピーリングジェル ・ウォブスタイル ニュートラミスト
- ・スポンジ4枚 ・シャーレ ・刷毛 ・ボウル（冷たい水） ・ティッシュペーパー2枚

- 1、ピーリングジェルをシャーレに8プッシュし、ハケで背中に塗布します。

《塗布順序例》

1. ①矢印の方向へ塗布します。
2. ②矢印の方向へ塗布します。
3. ③矢印の方向へ塗布します。

※放置時間中に強い刺激を感じる部位は、ニュートラミストをコットンに取り、先に中和を始めておきます。



- 2、そのまま5分放置し、摩擦をできるだけ与えないようしっかり絞った冷たいスポンジで押し当てるように塗布した順と逆にピーリングジェルをふき取ります。

《ふき取り順序例》

1. ②、③を同時にふき取ります。
2. 最後に①をふき取ります。



スポンジを取り替え、もう一度同じように冷たいスポンジを使って拭き取ります。

- 3、背中にティッシュをのせて、上からニュートラミストを20プッシュし背中全体にくまなくスプレーします。
目安は、写真のようにティッシュの色が変わり、お肌にもニュートラミストを含んだティッシュが密着している状態です。

背中から剥がしたティッシュを丸めて使用し、中和もれが無いように背中全体にティッシュを押し当て完全に中和します。

ティッシュの使い方

2枚重ねになっているティッシュを1枚剥がし、三角に折り、計4枚準備します。
そちらのティッシュを背中にのせてください。



以上で、ピーリングと中和が終了です。
ご使用前にFAQをご覧くださいませ。



ウォブスタイル ピーリングよくあるFAQ

Q.1
ピーリングをすることで得られる効果は？

A.1
不要な角質を取り除く事でターンオーバーを正常化し、新しい皮膚の細胞再生を促します。
またシミ・色素沈着・ニキビの改善・真皮のコラーゲンの産生を促す効果もあるので、シワやたるみの改善にも効果的です。あらゆる肌のトラブルを改善します。

Q.2
ウォブスタイルのピーリングの成分は？

A.2
乳酸5%配合、PH3.3のピーリングで不要な角質だけを除去します。
乳酸は、発酵によってもたらされる天然のたんぱく質分解酵素がくすみの原因・メラニンを含む角質を取り除く効果があります。他の薬剤と比べて分子量が大きく、またPH調整しているため肌の奥まで入りすぎることはありません。
また、肝斑・色素沈着・シミに効果的で、目つセラミドを作ります。さらにチロシナーゼと結合することによりシミを作りにくくします。
肌の不要な角質だけに作用し、その後中和剤で鎮静させるので、火傷などの心配もございません。
肌の弱い方でも安心してご使用いただけます。
ピーリングをお使いいただくとお分かりいただけるとは思いますが、乳酸は独特のにおいがします。気になる方もいらっしゃるかもしれませんが、乳酸特有の発酵のにおいですので、どうぞ安心してご使用ください。

Q.3
ピーリングの頻度は、どのくらいですか？

A.3
基本的に使用頻度は、1週間に1回を目安に行ってください。
肌状態が改善してきたら、1か月に1回にするなど肌に角質がたまらないようにケアしましょう。
1週間に1回のペースが難しい方は、2週間～3週間でも構いませんが、改善のペースは遅くなります。
使用頻度を上げると不必要に角質を取りすぎてしまう可能性があるのでご注意ください。

Q.4
ニュートラミスト（中和剤）を吹きかけて、ちゃんと中和が出来ているか不安です。
放置時間は、必要でしょうか？

A.4
ニュートラミストは、PH8.4で酸性に傾いたお肌を瞬時に中性に戻してくれます。
ピーリング後、中和しなくても肌は中和されますが30分程時間が掛かります。
そうすると肌への負担がとても大きくなります。必ず中和剤をご使用ください。
ニュートラミストをティッシュに吹きかけた際に肌が、しっかり透けてみえる程度であれば中和できています。そのため特に放置時間の必要はございません。
髪の毛の生え際や、鼻の周り、顎などの細かな箇所は中和漏れがないように、ニュートラミストを含ませたティッシュを丸めて軽く押さえて中和を行ってください。

Q.5
ピーリング後にハンドマッサージを行って大丈夫でしょうか？

A.5
大丈夫です。ただし、スチーマーを使いながらマッサージを行ったり、強擦するような手技や温感作用のあるマッサージ商材やパック、刺激の強い商材はお控えください。
パックは、鎮静効果のあるものが適しています。クレンジング・洗顔時は、スチーマーOKです。

Q.6

赤みが出てしまった場合、どのように対処すれば良いでしょうか？

A.6

赤みが酷い場合や時間を置いても赤みが引かない場合はしばらく冷やしてください。
かゆみが無ければ徐々に赤みが引く事がほとんどです。

Q.7

ピーリング塗布後にピリピリするのですが大丈夫ですか？

A.7

ピリピリ・ムズムズするのは、正常な反応です。痛みを伴うようでしたらすぐに
ふき取り中和を行ってください。

Q.8

塗ってはいけない部分はありますか？

A.8

鼻の下、まぶたは使用を控えてください。

- ・鼻の下⇒鼻をかんだ際に、ティッシュ等でこする機会が多く、他の場所より肌ダメージがあるため
ピーリングを控えていただきます。
 - ・まぶた⇒皮膚がとても薄く、ピーリングを行う必要がありません。
-

Q.9

拭きとりの際、注意することはありますか？

A.9

肌に負担をかけないようにお肌をこすらずに押さえるようにふき取ってください。
鎮静の役割を兼ねて、冷たいスポンジで拭き取ってください。

ピーリング後は、保湿とUVケアをしっかりと行ってください。

▼ピーリングNG

下記に該当する場合は同日の施術を控えてください。

- ・日焼け直後
- ・肌に炎症が起きている（強度のアトピー、かぶれ）
- ・クリニックで扱う強いケミカルピーリング後
- ・ゴマージュ、スクラブ後
- ・シェービング直後(シェービング後は、2~3日後に施術を行ってください)
- ・顔の傷の部分

※ニキビに関して

傷口にしみる可能性はございますが、ご使用していただいて問題ありません。

ただし、炎症しているニキビに関しては、炎症部分に赤みが出たり、膿が出る場合があり
一時的に悪化しているように感じるお客様もいらっしゃいます。

そのため、ご使用する場合はお客様へのご案内等にご注意ください。